

第40回 廃棄物対策専門委員会 議事要旨

日時：2021年12月23日（木）16：00～18：30

場所：オンライン開催

1. 固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発の進捗状況（「処分技術」、「性状把握」及び「保管・管理」）と今後の技術戦略について

「処分技術」、「性状把握」及び「保管・管理」に関する固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発と今後の技術戦略について、NDF事務局から説明を行った。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

廃棄物毎の放射能インベントリの不確実性が大きい中で、最適な処理・処分オプション案を絞りこむことは非常に難しいと思うが、引き続き検討を進めていただきたい。

燃料デブリ取出し時の性状分析については、廃棄物側からも保管前に必要な測定項目等の情報を見ておくべきである。

保管容器については、燃料デブリの取出し工程の必要な時期に製作できるよう開発を進めて欲しい。

アルファ汚染計測システムの開発については、既存の測定技術との比較を常にしながら検討を進めていくべきである。

2. 研究開発に関する一件一葉（案）

NDF事務局から、研究開発に関する一件一葉（案）について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

燃料デブリ取出しに伴い発生する廃棄物のインベントリの推定方法については、統計論的手法の適用性の検討に限定しない方がよい。

なお、廃炉等技術委員会へ提出する一件一葉（案）については、主査一任となった。

3. その他

次回廃棄物対策専門委員会について。

以上